

研究名：小児肝移植術後の感染に関連する因子の同定

1. 研究の目的

肝移植は末期肝不全に対して行う治療です。術後に起こる感染症はお子さんの入室期間を長くしたり、手術の成績を悪化させる原因として知られますが、肝移植術後の感染に関わる因子は明らかではありません。そこで、肝移植後の感染に関与する因子を明らかにし、それを防ぐ手段を考察する一助とする臨床研究を計画しています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2019年1月1日～2023年12月31日までに生体肝移植術を受けPICUに入室したお子さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日
- ③ 研究方法：術後に感染症を起こしたお子さんと、そうでないお子さんの二群に分け、両者の臨床的特徴を明らかにします。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢や性別、身長・体重、入室時診断、検査データ等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。

※ 情報の利用開始日は2025年1月31日です。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7510）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎